

伝国の杜 こども狂言クラブの一年



「和泉流狂言師山下浩一郎先生による稽古⑤」

平成 25 年 11 月 9 日（日）

伝国の杜こども狂言クラブは、平成 25 年 11 月 9 日（日）に山下浩一郎先生による稽古を行いました。この日は、山下先生の指導のもと、演目ごとに分かれて稽古を行いました。

◆狂言「盆山」



大事なことはメモします。



垣根を引き倒す動作



刀を抜く動作を練習

狂言「盆山」の稽古では、前半はセリフ読みをし、後半は、狂言の動きを覚えました。稽古では、垣根を引き倒す場面での表現方法や力の入れ加減を練習しました。

◆小舞「宇治の晒」



山下先生が細かく指導します。

身体を引き寄せる動きの場面

小舞「宇治の晒」は、次回の発表会である置賜文化フォーラム主催の「置賜こども芸術祭 2013」で披露する演目なので、出演するメンバーで最終確認を行いました。

◆狂言「鐘の音」



セリフを確認しながら動作を覚えます。

狂言「鐘の音」の稽古では、セリフを読みながら狂言の動きを練習しました。翌年1月に控えている中間発表会に向け、稽古に励んでいます。

◆小舞「宇治の晒」



能舞台で小舞「宇治の晒」を練習

伝国の杜エントランスの能舞台に移動し、一人で小舞「宇治の晒」の練習をしました。素敵な着物を着て扇を持ち小舞を舞う姿に、舞の練習が終わると、居合わせた人達からたくさんの拍手がおくれました。

◆小舞「七つ子」



謡の練習



舞の型の練習

小舞「七つ子」の稽古では、前半は謡の練習をし、後半は舞の型を練習しました。

◆狂言「仏師」



セリフ読みの稽古

最後の稽古は、狂言「仏師」です。主に、セリフ読みと狂言の動きを練習しました。夜遅くまでの稽古となりましたが、みんな一生懸命稽古に励んでいました。

○取材日 平成 25 年 11 月 9 日（日）

詳細：[こども狂言クラブ稽古日](#)

会場：伝国の杜・大会議室

○取材協力 伝国の杜こども狂言クラブのみなさん

指導者 和泉流狂言師 山下浩一郎先生

公益財団法人米沢上杉文化振興財団 伝国の杜・置賜文化ホール

○執筆編集 置賜文化フォーラム編集員 佐藤道代